

令和4年度 国語科 「古典研究B」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 3年A～D組（文系） 選択者
教科書	新精選古典B 漢文編（明治書院）	副教材等	精選漢文（尚文出版）、新訂総合国語便覧（第一学習社）、改定版共通テスト対策古典完答2（尚文出版）

1 学習の到達目標

漢文を読解する能力を高めるとともに、古典学習に主体的、積極的に取り組む姿勢を養い、古典の豊かな世界を通してものの見方、感じ方、考え方を深め、自国の文化を愛する心を育成し、国際化社会に主体的に生きるために求められる、日本人としての自覚を培い、多様な文化を尊重する態度を養う。

2 学習の計画

月	単 元 名	学習項目	主な学習内容や学習活動	主な評価の材料
4	古体詩の形式について、近体詩と比較しつつ理解する。	漢詩 「桃夭」 「飲酒」ほか	詩の形式や内容の多様性を理解する。	漢詩に関心を持ち、理解しようとしている。
5	文章表現に注目し、技巧や工夫された構成・展開を確認し、読み味わう。	小説 「死友」 「離魂記」	中国における小説の芽生えと成長について考える。	話のおもしろさを味わうと共に、作品が成立した時代背景について理解を深めようとしている。
6	歴史を書き記した文章を正確に読み解き、その内容を理解する。	史伝 「資治通鑑」 ・蘇武持漢節	「資治通鑑」の構成や概要を把握する。重要な句形を確認しつつ、人物の関係や心情を読み取り、漢文独特の表現の面白さを理解する。	歴史の流れや登場人物について理解を深められている。
7				
8	歌われている内容や構成を作品に即して的確に捉える。	漢詩（古体詩） 「長恨歌」 「子夜呉歌」	詩の時代背景をつかむとともに、詩に込められた筆者の心情を読み取る。	登場人物の心情を読み取っている。
9				

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
10	諸子の主張とその論じ方を把握する。	思想 「孟子」 「荀子」 「老子」 「莊子」 「韓非子」など	諸子百家の概略を理解する。老荘思想を中心に、中国古代思想の多様性や独創性に触れ、人間や社会の在り方について考えを深める。	儒家・老荘思想を中心に人間や社会の在り方についての考えを深めている。
11	簡潔な叙事の中に読者を引きつける『史記』の文章表現を読み味わう。	史伝 「史記」 ・廉頗と藺相如 ・荆軻	中国歴史上の重大な転機となる場面の読解を通して、登場人物の人物像や心情について考察する。	話の展開を理解するとともに、登場人物について根拠を示しながら考察することができる。
12	日本の漢詩文の特徴について理解を深める。	日本漢詩文 「読家書」 「無題」 「能登殿最期」	日本人の手に成る漢詩文に触れ、中国文化と日本文化について考える。	日本漢詩文を通して中国文化と日本文化について考えを深めることができる。
1	訓読のきまりに従って正確に本文を読み、作者の主張を把握し、考察する。	文章 「師説」 「醉翁亭記」 「枕中記」など	文章を読み、漢文の句形を正しく理解しながら、素早く的確に要旨を捉える。	積極的に授業に参加し、漢文読解に必要な知識や考え方を身に付けることができる。
2				※定期考査や小テストの結果、授業中の発表や提出物の状態を総合的に評価する。
3				

3 評価の観点

関心、意欲、態度	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や感心を深めようとしている。
読む能力	古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察している。
知識、理解	伝統的な言語文化及び古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解している。

4 評価の方法

「関心、意欲、態度」、「読む能力」、「知識、理解」の3観点から、評価規準に従い、定期考査・小中テスト・課題テストの結果、提出物の在り方、授業中の姿勢などを鑑み、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など）

漢文を中心に、今まで身につけてきた基本事項をもとにして発展的に思考を巡らして自らで解釈していく力を養っていきます。従って、主体的な学習が求められます。漢文は日本の文化を創るそのもととなったといっても過言ではありません。中国の優れた考え、文化を受け入れることによって、日本の文化は築かれてきました。2単位という限られた時間ですが、この授業を通してその一端を学び、自分の考え方を深め、この社会をどのように築いていくべきか、自分はどう生きていくべきかということを考えてもらえればと思います。
--